

※7月9日一部修正
平成29年7月8日
林野庁 九州森林管理局

梅雨前線に伴う大雨による森林被害の調査について
(ヘリコプターによる上空からの森林調査)

梅雨前線に伴う大雨により福岡県朝倉地方の森林に山腹崩壊の被害が発生していることから、九州森林管理局では平成29年7月8日に国立研究開発法人森林総合研究所の専門家、福岡県と合同で下記のとおりヘリコプターによる上空からの調査を実施しましたので被害の概要をお知らせします。

なお、今後、地上からの調査についても実施する予定であり、引き続き被害状況の把握に努めてまいります。

記

- 1 調査日時
平成29年7月8日（土）10：00～15：00
- 2 調査場所
福岡県朝倉市、東峰村
- 3 調査者
国立研究開発法人 森林総合研究所九州支所山地防災研究グループ
福岡県 農村森林整備課、朝倉農林事務所森林土木課
九州森林管理局 治山課、福岡森林管理署
- 4 調査結果概要
別添のとおり

※本資料は、下記の九州森林管理局ホームページに掲載しております。
九州森林管理局ホーム > 報道・広報 > 災害関連情報 > 森林管理局からの災害情報
> 平成29年九州北部豪雨に関する情報

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/saigaijoho/20170705.html>



【問い合わせ先】

林野庁九州森林管理局
計画保全部 治山課
担当者：治山課長 山下和也
治山技術専門官 赤星良治
電話：096-328-3631
FAX：096-326-7061

梅雨前線に伴う大雨による森林被害調査概要(H29.7.8)

【福岡県朝倉市、東峰村】

林 野 庁
九州森林管理局



①福岡県東峰村



②福岡県東峰村



③福岡県東峰村



④福岡県朝倉市(寺内ダム)



⑦福岡県朝倉市



⑧福岡県朝倉市



⑨福岡県朝倉市



・朝倉市、東峰村において、山腹崩壊が多数確認された。



⑤福岡県朝倉市(江川ダム)



⑥福岡県朝倉市



調査状況